桃華楽堂

鉄仙の花を型取ってデザインされたこの八面体のホールは、昭和天皇（1901～1989）へ嫁がれた香淳皇后

（1903～2000）の 60 歳の誕生日を記念して 1966 年に建造されました。「桃の開花ホール」を意味するその名

称は、香淳皇后の桃の紀章にちなんだものです。外壁の各面は、四季などの異なるテーマを表現して羽ばたく鳥を抽象的に描いたモザイクで飾られています。宮内庁楽部の楽師による西洋式のクラシック音楽コンサートが、天皇皇后両

陛下とその他の皇族の方々を前にここで開催されます。

番号付き説明

1. 風水火

2. 春夏秋冬

3. 鶴亀

4. 雪月花

5. 楽の音

八角形図面の説明

左. 衣食住

中央. 日月星

右. 松竹梅

内側. 桃華楽堂